## 別記第2号の2様式(第4条関係)

## 工事履歴書

(申請事業) 事業

(建設工事の種類) 工事

注文者	元請又は下請の	工事名	工事場所のあ る都道府県及	配置技術者氏名	請負代金の額	着工年月
/	区別	스 <del>포</del> 입	び市区町村名	化直汉附名以名	明炅10並の領	完成又は完成予定年月
	元請・下請				千円	<u>年</u> 月 年 月
	元請・下請				千円	
	元請・下請				千円	年 月 年 月
	元請・下請				千円	<u>年</u> 月 年 月
	元請・下請				<del></del>	年 月 年 月
	元請・下請				<del></del>	年 月 年 月
	元請・下請				<del></del>	年 月 年 月
	元請・下請				<del></del>	年 月
	元請・下請				<del></del>	年 月
	元請・下請					<b> </b>
	元請・下請				<u>千円</u> 千円	<b></b>

合 計	件	千円

## 記載要領

- 1 この表は、申請事業(工業用水道事業・土地造成事業)ごと、建設工事の種類(建築・電気・機械器具・管・土木(漏水修繕以外)・土木(漏水修繕)・電通)ごとに作成すること。
- 2 工業用水道事業での登録を希望する者は、審査基準日の直近5年間における官公庁の施設の主な完成工事 (土木工事(漏水修繕)

については、管径150mm以上の漏水修繕)について記載すること。

- 3 土地造成事業での登録を希望する者は、審査基準日の直近5年間における官公庁の施設の主な完成工事について記載すること。 (記載する工事が多い場合は複数枚でも可)
- 4 下請工事については、「注文者」の欄には、直接注文をした元請負人の商号又は名称を記載し、「工事名」の欄には、下請工事の名称を記載すること。
- 5 下請けの場合であっても、元発注者が官公庁であれば、注文者欄の上段に元請負人、下段に()書きで官公庁舎名を記入してください。